



子どもたちに伝えておきたい、残しておきたいあなたの言葉 大募集！

青少年の健やかなる成長を願い『青少年健全育成キャンペーン』を展開してまいりました産経子どもニュースと産経写真ニュースでは、その一環として、次代を担う子どもたちに向けて“君たちに伝えたいこと”をテーマとした随筆集を発行いたします。

ご応募いただきました作品を掲載した書籍は、産経子どもニュース掲示先の小・中学校を中心に寄贈、プレゼントし、道徳や総合的な時間の授業で活用していただきます。随筆集は100人の方にご登場いただき、温かい励ましのメッセージ或は人生観をもとにした金言を集め、珠玉の一冊として上梓いたします。

つきましては、人生経験豊富な一般の方より制作参加者（有料）として作品を募集いたします。皆様の子どもたちへの日頃の思いを、是非ご寄稿ください。

- 【募集概要】*制作参加料：50,000円 *募集数：100作品（100人）
- *作品：“君たちに伝えたいこと”をテーマに1200字程度の文章
- *写真、他：作者写真（モノクロ）と120字以内のプロフィール
- *制作参加者には、発行本を10冊プレゼントさせていただきます。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.sankeikids.com>

ピックアップニュース

産経子どもニュース

<09/8/20/発行 1504号>

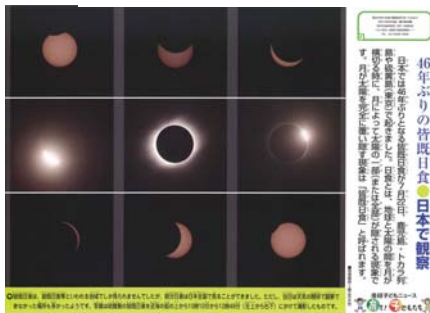


昆虫観察①アブラゼミ

夏休みの自由研究のヒントとして昆虫を取り上げました。夏を代表する虫の一種、アブラゼミ。8年間を地中で暮らし、成虫として地上で活動するのはわずか2週間という一生を紹介しました。

産経子どもニュース

<09/8/20/発行 1504号>



46年ぶりの皆既日食

7月22日、46年ぶりに日本で皆既日食が観察されました。当日は皆既日食を見ようと、鹿児島島のトカラ列島へのツアーなども企画されるなど、盛り上がりました。紙面では、硫黄島近海で観測された皆既日食を連続写真で紹介しました。

産経写真ニュース

<09/8/30/発行 2800号>



中京大中京、43年ぶり7度目の全国制覇！

夏の甲子園は、中京大中京が新潟の日本文理を下し、43年ぶり7度目の全国制覇を果たしました。日本文理は9回二死から5点を返し1点差となりましたが、惜しくも初優勝はなりませんでした。

●ご意見、お問い合わせは下記まで

産経広告社 編集企画部
TEL 03-5259-8808 fax 03-5259-8837
Eメール: info@sankeikids.com

ホームページ

<http://www.sankeikids.com>



*編集便りはバックナンバーを含め、ホームページでご覧になれます。

* *編集便りは弊社担当者よりもお送りしておりますが、ご不要の場合はご連絡ください。

掲示先からの声！

ご寄贈いただいています産経子どもニュース「育て！子どもたち」「産経写真ニュース」は、学校などの掲示先から毎日、多くの感想が寄せられています。8月到着分の一部をご紹介します。

<仙台市立遠見塚小学校> 多様な情報を子供たちは興味をもち日常の中の一コマとして読んでいます。継続的な情報提供は、各活動で大変役立っております。貴社の益々のご活躍をお祈りいたしております。

<香川県坂出市立松山小学校> 児童玄関に掲示することで、子どもたちが日常の出来事や社会状況などを知る良い機会になっています。子どもたちにとって、分かりやすい言葉とカラー写真で構成されているので、感謝しています。